

別記様式第1号の2の2の3の3(第4条の2の15関係)

自衛消防組織設置(変更)届出書

年 月 日		
東広島市消防局(消防署長) 様		
管理権原者		
住所		
氏名(法人の場合は、名称及び代表者氏名)		
<p>下記のとおり自衛消防組織を設置(変更)したので届け出ます。</p> <p>記</p>		
防火対象物の所在地	(1)	
防火対象物の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	(2)	
防火対象物の用途 (変更の場合は、主要な変更事項)	(3)	
防火対象物の延べ面積及び階数 (変更の場合は、主要な変更事項)	(4)	
管理について権原が分かれている 場合の当該権原の範囲	(5)	
自衛消防組織の内部組織の編成	(6)	
自衛消防要員の配置	(7)	
統括管理者の氏名及び住所	氏名	(8)
	住所	(9)
自衛消防組織に備え付けられて いる資機材	(10)	
受 付 欄*	経 過 欄*	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 統括管理者の資格を証する書面を添付すること。

3 ※印の欄は、記入しないこと。

【自衛消防組織設置（変更）届出書記入要領】

項目	記入要領
(1) 防火対象物の所在地	当該防火対象物の所在地を記入する。
(2) 防火対象物の名称	当該防火対象物の名称を記入する。
(3) 防火対象物の用途	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入する。 (例) 「映画館(1)項イ」、「飲食店(3)項ロ」、「複合用途(16)項イ」等
(4) 防火対象物の延べ面積及び階数	当該防火対象物の延べ面積及び地階を除いた階数を記入する。ただし、複合用途防火対象物の場合は、延べ面積及び自衛消防組織設置防火対象物の用途に供される部分の床面積の合計及び最上階の階数を記入する。
(5) 管理について権原が分かれている場合の当該権原の範囲	1 管理権原者の権原の範囲について記入する。(消防計画との整合を確認する。) 2 連名又は代表者により届け出る場合は、各管理権原者の権原の範囲がわかるように記入する。
(6) 自衛消防組織の内部組織の編成	当該防火対象物の自衛消防組織の内部組織の編成を記入する。
(7) 自衛消防要員の配置	当該防火対象物の自衛消防組織における自衛消防要員の配置を記載する。
(8) 氏名	統括管理者となる者の氏名を記入する。
(9) 住所	統括管理者となる者の住所を記入する。(住民登録してある住所)
(10) 自衛消防組織に備え付けられている資機材	自衛消防組織に備え付けられている資機材について記入する。

※ 上記(1)から(10)までについては、別添とすることができる。